



2013年度 学習支援・教育開発センター活動報告

部会活動

・FD支援部会

第1回：5月28日開催

（審議事項）2013年度事業計画について

2013年度「学生による授業評価アンケート調査」実施要領について

第2回：6月24日開催

（審議事項）2014年度新任教員研修会実施要領の件

（懇談事項）2014年度「学生による授業評価アンケート」の実施について

第3回：7月24日開催

（懇談事項）2014年度「学生による授業評価アンケート」の実施方法について

第4回：10月2日開催

（懇談事項）2014年度「学生による授業評価アンケート」について

第5回：10月28日開催

（審議事項）2014年度教育方法・教材開発募集について

2014年度「学生による授業評価アンケート」について

第6回：11月20日開催

教育方法・教材開発成果報告会

「商学部カリキュラム改革に伴う初年次設置新設科目の教育方法・教材開発」

（商学部 田淵太一 教授、丸茂俊彦 教授、大原悟務 准教授、西川純平 准教授）

第7回：12月19日開催

（審議事項）2014年度「大学入学準備講座」実施要領について

2013年度「キャンパスライフに関するアンケート調査」実施要領について

2014年度教育方法・教材開発費申請について

第8回：1月21日開催

（審議事項）2014年度教育方法・教材開発費申請について

第9回：2月18日開催

(審議事項) 2014年度「学生による授業評価アンケート調査」質問項目について

<活動報告>

2013年度のFD支援部会の事業計画には、①学生による授業評価アンケート調査の実施と調査方法の見直し、②「大学入学準備講座」の企画、③FDに関する意識高揚活動の実施、④FD講演会・ワークショップの開催、⑤「キャンパスライフに関するアンケート調査」の実施及び調査結果の分析、⑥「キャンパスライフに関するアンケート調査」調査結果の利用促進の6項目を挙げた。

①の学生による授業評価アンケート調査の実施と調査方法の見直しについては、回収率の向上と、学生へのフィードバックの観点から、実施時期を学期の中間にもってくるという形で2014年度の実施要領を決定した。従来、年度初めにその年度の実施要領を決めていたが、2013年度中に2014年度の実施要領を決定できたことで、学部での授業計画にも多少は寄与できたのではないかとと思われる。

④FD講演会・ワークショップの開催では、グローバル人材育成推進事業構想調書にも記載されているナンバリング制度の導入に向けた講演会、ワークショップを開催した。講演会、ワークショップとも、学外の専門家の先生を講師に招き、ナンバリング制度の意義と効果や、導入にあたっての具体的な課題等について示唆をいただいた。各学部・センターからもワークショップに参加していただいたことで、ナンバリングの具体的なイメージを持っていただけたのではないかと考えている。

⑥「キャンパスライフに関するアンケート調査」調査結果の利用促進について、2013年度は、政策学部、心理学部、経済学部を訪問し、調査結果のフィードバックを行った。調査結果の学生へのフィードバックは、今年度は有効な取り組みができなかったため、引き続き課題として検討したい。

・大学院教育検討部会

第1回：6月5日開催

(審議事項) 2013年度事業計画について

第2回：7月29日開催

(懇談事項) 大学院生のキャリア形成支援方策について

第3回：11月13日開催

(審議事項) 2014年度TA研修会の実施について



(懇談事項) 大学院生のキャリア形成支援方策について

第4回：1月22日開催

(懇談事項) TAリーフレットの発行について

大学院生のキャリア形成支援について

第5回：2月21日開催

(懇談事項) キャリアビジョンに関するアンケート調査の実施について

<活動報告>

2013年度の大学院教育検討部会では、①TA研修制度の検討、②大学院教育充実のための情報提供と意見交換、③大学院生のキャリア形成支援方策の検討の3点を事業計画として挙げた。

①TA研修制度の検討については、前年度の実績を踏まえ2014年度のTA研修会実施要領を決定した。2013年度には、履修登録期間中の研修会に新任TAを中心に500名強の参加があり、また、前年度のアンケート結果を踏まえTA経験者の体験談の時間を設けた。

②大学院教育充実のための情報提供と意見交換については、中央教育審議会大学院部会の審議動向や教育再生実行会議提言などの報告を通じて、大学教育改革をめぐる論点について情報提供を行い、各研究科において議論する際の材料を提供した。また、本学が2013年度に申請した機関別認証評価で指摘された大学院教育の課題を説明し、博士後期課程におけるコースワークの整備充実等の必要性について認識を共有した。

③大学院生のキャリア形成支援方策については、2012年度に引き続き、博士前期課程の学生に対するキャリア形成支援方策について、他大学で実施されている大学院共通科目の取り組みに関する情報提供や各研究科でのキャリア形成支援事例の意見交換を行った。また、2013年度からはキャリアセンターおよび高等研究教育課にも協力支援をいただき、本学の大学院生の就職状況やキャリア支援の現況、高等研究教育機構が推進しているグローバル・リソース・マネジメント（GRM）のプロムグラムについて情報共有と意見交換を行った。その結果、大学院生のキャリア形成支援を目的に、院生のキャリアビジョンに関する意識を問うアンケート調査を実施することとした。また、GRMが提供している博士課程学生向けのキャリア形成支援セミナーに全学の大学院生が参加できるように大学院教育検討部会も協賛することとした。以上の取り組みを発展させて、次年度以降、本学の大学院生に対するキャリア形成支援を学内の関連部署とも連携してFDの観点から全学的に取り組んでいく予定である。

・学習支援検討部会

第1回：6月10日開催

（審議事項）2013年度事業計画について

第2回：7月17日開催

（審議事項）ラーニング・アシスタントの業務内容及び研修プログラムについて

第3回：11月5日開催

（懇談事項）次年度のラーニング・コモنزの運営計画について

第4回：1月16日開催

（懇談事項）良心館ラーニング・コモنز利用要領について

第5回：1月27日開催

（審議事項）良心館ラーニング・コモنز利用要領について

<活動報告>

2013年度の学習支援検討部会の事業計画として、①ラーニング・コモنزの運営に関わる検討と、②学習支援充実のための情報提供と意見交換、の2項目を掲げた。

①ラーニング・コモنزの運営に関わる検討については、1) 良心館ラーニング・コモنز利用要領を検討し、確定版を作成した。その際、暫定版の運用を通して見えてきたことを盛り込むかどうか具体的に議論し、全般にわたる再検討を行った。2) 大学院生スタッフであるラーニング・アシスタントの募集要項と研修プログラム等を検討し、秋学期からラーニング・アシスタントの採用とアカデミック・インストラクターによる研修を行った。3) 学部生向けの学習支援プログラム（アカデミックスキルセミナー）の開催や、次年度ラーニング・コモنز運用計画に関する意見交換等を行った。

②学習支援充実のための情報提供と意見交換については、1) 学習支援プログラムの検討や、次年度ラーニング・コモنز運用計画に関する懇談等を通じて、学習支援方策に関する意見交換を行った。2) 学外から講師をお招きして、協調学習に関するワークショップを開催した。良心館ラーニング・コモنزで開催されるワークショップ等を京田辺校地で共有するための方策についても意見交換を行った。



研修会の開催

・2013年度新任教員研修会

日 時：4月2日（火） 13：00～16：25

場 所：今出川校地 寧静館5階会議室

プログラム：

開会挨拶 村田 晃嗣 学長

本学におけるガバナンス、意思決定の仕組み（講師）真山 達志 副学長

本学における国際化の取組 （講師）山田 史郎 国際連携推進機構長

本学における教育活動 （講師）真山 達志 教育支援機構長

本学における研究活動 （講師）渡辺 好章 研究開発推進機構長

本学における学生支援体制 （講師）尾嶋 史章 学生支援機構長

本学における入学試験業務 （講師）青木 真美 入学センター所長

本学における教育・研究倫理 （講師）佐伯 彰洋 倫理審査室長

（司会 山田 礼子 学習支援・教育開発センター所長）

・2013年度TA研修会

日 時：

第1回 4月4日（木） 18：30～19：00

（主会場） 今出川校地 良心館2階ラーニング・コモンズ

（配信会場）京田辺校地 知真館1号館232番教室

第2回 4月5日（金） 12：25～12：55

（主会場） 京田辺校地 知真館1号館232番教室

（配信会場）今出川校地 良心館2階ラーニング・コモンズ

第3回 4月8日（月） 12：25～12：55

（主会場） 今出川校地 良心館2階ラーニング・コモンズ

（配信会場）京田辺校地 知真館1号館232番教室

内 容：

- ・TA制度の目的・役割、業務範囲、TAの心得、キャンパス・ハラスメントの防止等について
- ・TAの就業手続きについて

講 師：山田 礼子 学習支援・教育開発センター所長／社会学部教授
武蔵 勝宏 学習支援・教育開発センター副所長／政策学部教授
廣安 知之 2012年度学習支援・教育開発センター教育効果向上部会長
／生命医科学部教授

講演会・ワークショップ等の開催

・学習支援・教育開発センター FD講演会

日 時：7月30日（火） 18：30～20：00

場 所：（主 会 場）今出川校地 寧静館会議室

（配信会場）京田辺校地 ラウンジ棟207会議室

テーマ：教育の組織化、教育課程の体系化・可視化による質保証
—コース・ナンバリングの意味と意義—

講 師：川嶋 太津夫 氏

（神戸大学 大学教育推進機構教授／中央教育審議会 大学分科会大学教育部
会委員） ※肩書きは講演会開催当時

・第10回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム

日 程：9月14日（土）、15日（日）

場 所：今出川校地 寒梅館（14日）、良心館（15日）

メインテーマ：大学に求められる役割と大学間連携における未来

主 催：全国大学コンソーシアム協議会

共 催：公益財団法人大学コンソーシアム京都、同志社大学

後 援：文部科学省、総務省、経済産業省、一般社団法人国立大学協会、公立大学協会、
社団法人日本私立大学連盟、日本私立大学協会、全国公立短期大学協会、
日本私立短期大学協会、全国知事会、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、
日本経済新聞社、一般社団法人共同通信社、京都府、京都市、京都新聞社

・ナンバリング試行ワークショップ

（第1回）日 時：11月25日（月） 13：00～17：00

場 所：京田辺校地 情報メディア館101番教室

（第2回）日 時：1月29日（水） 13：00～17：00



場 所：今出川校地 寒梅館地下A会議室
(第3回) 日 時：1月30日(木) 13:00~17:00
場 所：今出川校地 寒梅館地下A会議室

(以下、第1回~第3回共通)

講演テーマ：科目ナンバリングの作成

- ・科目ナンバリング制度の目的、学内統一ルール
- ・教育プログラムの体系化への活用

講 師：田中 正弘 氏

(弘前大学21世紀教育センター高等教育研究開発室長/准教授)

• 2013年度大学教育学会課題研究集会

日 程：11月30日(土)、12月1日(日)

場 所：今出川校地 寒梅館(11月30日)、良心館(12月1日)

統一テーマ：大学教育の質的転換の方向性を問う

主 催：大学教育学会

共 催：同志社大学

良心館ラーニング・コモンズでの活動

• 学習支援・教育開発センターワークショップ

日 時：7月18日(木) 18:30~20:30

場 所：今出川校地 良心館2階ラーニング・コモンズ

テーマ：後輩をサポートしたいあなたに

—知らないうちに、学びを最大化できる協同学習とピアサポートへの誘い

講 師：安永 悟 氏(日本協同教育学会理事・初代会長/久留米大学 教授)

• 2013年度LA研修

対 象：2013年度LA(ラーニング・アシスタント)

※LAとは、ラーニング・コモンズにおいて学習支援の専門的知識を背景に、学部学生の授業外学習に関する助言、相談業務を担当するスタッフで、2013年度より運用を開始した。LAの指導を受けることによって学部学生の学習成果の向上を図るとともに、LAが教育経験を積む機会を提供することによって、教員・研究者・専門職業人

等としての自立を奨励することを目的としている。

場 所：今出川校地 良心館2階ラーニング・コモンズ

講 師：清水 亮 アカデミック・インストラクター（第1回～第9回）

（第1回）日 時：10月1日（火）、3日（木） 16：40～18：10

内 容：コミュニケーションの手法を学ぶ1

—聞き手に求められる力：オーディエンス教育

（第2回）日 時：10月1日（火）、3日（木） 18：25～19：55

内 容：コミュニケーションの手法を学ぶ2

—妥協点を見つけるために受容的に聴く力

（第3回）日 時：10月8日（火）、10日（木） 16：40～18：10

内 容：コミュニケーションの手法3

—相手の立場に立って話す力：自他尊重

（第4回）日 時：10月15日（火）、17日（木） 16：40～18：10

内 容：カリキュラムと履修科目を知る

—シラバスの読み解き方ワークショップ

（第5回）日 時：10月15日（火）、17日（木） 18：25～19：55

内 容：勉強の仕方についての知識をアップ

—アカデミック・スキルズを知る1

（第6回）日 時：10月22日（火）、24日（木） 16：40～18：10

内 容：勉強の仕方についての知識をアップ

—アカデミック・スキルズを知る2

（第7回）日 時：11月5日（火）、7日（木） 16：40～18：10

内 容：学生の学習相談に使えるラーニング・ティップスを練るワークショップ1

（第8回）日 時：11月5日（火）、7日（木） 18：25～19：55

内 容：学生の学習相談に使えるラーニング・ティップスを練るワークショップ2

（第9回）日 時：11月12日（火）、14日（木） 16：40～18：10

内 容：ラーニング・アシスタントに求められる態度、能力、資質
—全体の振り返り

（特別ワークショップ）

日 時：12月3日（火） 20：00～21：30



テーマ：協調学習—学習研究からピア・サポートを考える—

講師：森 朋子 氏（島根大学教育開発センター長、FD・学修支援部門長／准教授） ※肩書きはワークショップ開催当時

• コモンズカフェ

場 所：今出川校地 良心館2階ラーニング・コモンズ グローバルビレッジ

（第1回）日 時：11月7日（木） 16：00～18：00

ゲスト：村田 晃嗣 学長／森 玲奈 氏（東京大学情報学環特任助教）

テーマ：伝えたい！同志社での学び／学びをひらく「カフェ」

（第2回）日 時：12月11日（水） 14：55～15：55

ゲスト：関谷 直人 神学部教授

テーマ：あなたの知らなかったクリスマス

（第3回）日 時：1月23日（木） 16：40～17：40

ゲスト：勝山 貴之 文学部教授

テーマ：ミュージカルへの招待

• 期末対策セミナー

開催期間：7月3日（水）～12日（金）

場 所：今出川校地 良心館2階ラーニング・コモンズ

京田辺校地 情報メディア館101番教室

内 容：レジュメの作り方（basic）／プレゼンテーションの構成法／

アイデアの拡張法／学術文献の読み方／

レジュメ（advanced）・レポートの作り方／マインドマップの描き方

講 師：清水 亮 アカデミック・インストラクター

岡部 晋典 アカデミック・インストラクター

鈴木 夕佳 アカデミック・インストラクター

• アカデミックスキルセミナー

開催期間：10月1日（火）～12月27日（金）

場 所：今出川校地 良心館3階ラーニング・コモンズ

内 容：レジュメの作り方／プレゼンテーションの構成法／アイデアの拡張法／

学術文献の読み方／レポートの構成の立て方／

グループでのアイデア出し／引用の方法／ノートの取り方／
ポスターの作り方／伝わる文章の書き方／
ソーシャルメディアの学術的利用法

講師：清水 亮 アカデミック・インストラクター
岡部 晋典 アカデミック・インストラクター
鈴木 夕佳 アカデミック・インストラクター

「学生による授業評価アンケート」の実施

- 春学期 実施期間：WEB利用…7月1日～7月29日
調査票利用…7月16日～7月22日
- 秋学期 実施期間：WEB利用…1月6日～1月27日
調査票利用…1月14日～1月20日

2013年度「キャンパスライフに関するアンケート調査」の実施

調査対象：学部1年次生及び3年次生

実施期間：秋学期成績通知書配付時（3月25日）

大学入学準備講座の開講

- 10月5日：今出川校地 明德館1番教室
「福島原発『事件』の真実を隠すマスメディア」（浅野 健一 社会学部教授）
「ウェイトコントロールの理論と実際～パフォーマンス向上とメタボリックシンドローム・ロコモティブシンドローム予防～」
（石井 好二郎 スポーツ健康科学部教授）
- 10月12日：京田辺校地 夢告館101番教室
「中国の多様性を知ろう：国内の多民族、国外の中国人」
（日野 みどり グローバル・コミュニケーション学部教授）
「内燃機関の作動原理とこれからの持続可能な低炭素社会の形成」
（松村 恵理子 理工学部准教授）
- 10月19日：京田辺校地 夢告館101番教室



「やきもの（陶磁器）の文化史～文化と科学の視点から～」

（鋤柄 俊夫 文化情報学部教授）

- 10月26日：今出川校地 明德館1番教室

「家族心理学入門～システムとしての家族という考え方～」

（興津 真理子 心理学部准教授）

「女性が活躍する社会をめざして」（川口 章 政策学部教授）

- 11月2日：今出川校地 良心館102番教室

「伝統をグローバル化する中国」（副島 一郎 グローバル地域文化学部教授）

「あなたはホモエコノミカスですか？」（新関 三希代 経済学部教授）

- 11月9日：京田辺校地 夢告館101番教室

「医用画像を用いたバイオメカニクス」（井上 望 生命医科学部教授）

- 11月16日：今出川校地 明德館1番教室

「聖書の楽しみ方、味わい方」（石川 立 神学部教授）

「ことばにすり込まれた『前提』を発見しよう～弱者を救う「英文学研究」～」

（金谷 益道 文学部教授）

- 12月7日：今出川校地 明德館1番教室

「現代中国への見方」（浅野 亮 法学部教授）

「韓国の若年層の格差と競争」（遠藤 敏幸 商学部准教授）

発行物

- CLF report（学習支援・教育開発センターレポート）

第19号：10月31日発行

第20号：3月31日発行

- 「キャンパスライフに関するアンケート調査」

2012年度調査結果中間報告書：12月発行

2012年度調査結果報告書：3月発行

- 2013年度「大学入学準備講座」講義録：2月25日発行

- 同志社大学ラーニング・コモンズ利用ガイド（英語版）：11月発行